

いきるを支える

—いきるための支援をしている住職からのメッセージ—

日本の自殺者数は、現在は3万人を下回る状態が続いています。しかしなお、毎日70人以上の方が自殺で亡くなっている現状は変わりません。鎌倉市・逗子市・葉山町でも、毎年40~50人の方が自殺で亡くなっています。いきることを支えていく地域のあり方が、今後も問われて来ます。

今年は、千葉県成田市の長寿院の住職である篠原鋭一氏を迎え、講演会を行います。長寿院は、「自殺志願者の駆け込み寺」であり、篠原氏は1995年から自殺志願者を救済しています。自殺志願者への実際の支援や、生きることへのメッセージ、支援者へのメッセージなど、貴重なお話しが聞けると思っています。ぜひ、ご参加下さい。

概要

日 時： 平成28年2月10日(水) 14:00~16:00

※ 受付 13:30~

場 所： 鎌倉市福祉センター（鎌倉市御成町20-21）2階 第1第2会議室

講 師： 篠原 鋭一 氏（千葉県成田市 長寿院住職・
NPO法人「自殺予防ネットワーク風」理事長）

対象・定員： 関心のある方 100名（事前申し込み制）

申込期間： 平成27年12月1日（月）より受付開始

問い合わせ： 神奈川県鎌倉保健福祉事務所 保健予防課
☎0467-24-3900（代） 内線：257

詳細
裏面



いのち
支える

平成27年度
「自殺対策啓発イベント」

主催：「いきるを支える 鎌倉・逗子・葉山」実行委員会

地域生活サポートセンターとらいむ・神奈川県鎌倉保健福祉事務所・鎌倉市・逗子市・葉山町・
鎌倉市社会福祉協議会・逗子市社会福祉協議会・葉山町社会福祉協議会

講師プロフィール

篠原鋭一氏…千葉県成田市 長寿院住職。NPO 法人 自殺予防ネットワーク風 理事長

1944 年兵庫県出身。駒澤大学仏教学部卒。42 歳でくも膜下出血後遺症の為、自殺を考える。その実体験をきっかけに、1995 年から自殺志願者支援に取り組む。現在は、24 時間いつでも自殺志願者からの無料相談電話を受け付けている。また、寺院を「自殺志願者の駆け込み寺」として開放。まさに生きることを支えている方。「もしも、生きていいですか（ワニブックス）」など著書多数。



篠原鋭一氏

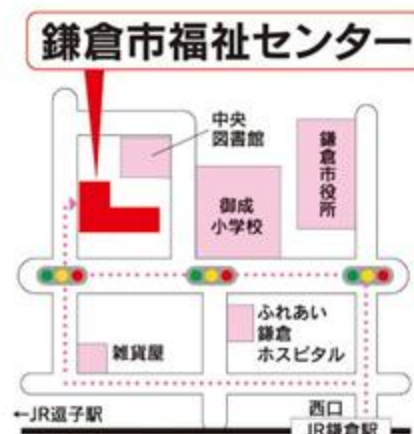
申込方法

- 電話、FAXのいずれかにて、氏名、電話番号、住所をご連絡ください。
- 申込先着100名
(定員を超えた後の申し込みのみご連絡いたします。)

申込先

神奈川県鎌倉保健福祉事務所 保健予防課
TEL 0467-24-3900 (代) 内線: 257
FAX 0467-24-4379

会場



ご来場の際は公共交通機関をご利用ください

FAX 送信票 平成 27 年度「いきるを支える」講演会申込書

FAX 0467-24-4379 (このままご送信ください)

氏名 (フリガナ)	連絡先 TEL	お住まいの市町村
		鎌倉市・逗子市・葉山町・ その他 ()
		鎌倉市・逗子市・葉山町・ その他 ()
		鎌倉市・逗子市・葉山町・ その他 ()

※ 人数が多い場合は、コピーしてお使いください。